

表紙の解説

メグスリノキ
(*Acer nikoense Maxim.*)

自然の博物館に昨年オープンした「カエデの森」は、埼玉県に自生するカエデが見られる見本園です。埼玉県は、日本の中でもカエデの種類が多い地域で、日本産27種のうち21種のカエデが自生しています。カエデの仲間は全て、葉が対生し、果実が翼を持つという特徴をもっています。イロハモミジのような掌状の葉を持つことが特徴だと思われがちですが、掌状ではない葉をつける種類もあります。

写真は「カエデの森」のメグスリノキです。日本固有で、山地斜面や谷沿いに生育します。葉の形は、掌状でなく3小葉であることがわかります。秋には、抜けるような赤色に美しく紅葉します。

「カエデの森」では、メグスリノキの他にも、葉が単葉になるチドリノキや、幹にスイカのような黒と緑の縞模様が入るウリハダカエデやウリカエデなど、おなじみのイロハモミジとはひと味違うカエデを見ることができます。ご来館の際には、「カエデの森」にも足を運んで、埼玉の様々なカエデをじっくりと観察されてみてはいかがでしょうか。

(石川直子・主事)

催し物のお知らせ (12月～3月)

あなたもさんかしてみませんか



展 示

	タイトル	期 間	内 容
企 画 展 示	彩発見！埼玉の太古の海の恵み展	9月14日(土)～1月26日(日)	秩父地域で発掘された海の生物化石や、石灰岩を利用したセメント産業を紹介。
	どうなっているの？埼玉県の動植物	2月8日(土)～5月25日(日)	埼玉県版レッドデータブックに記載されている希少種を紹介。
季 節 展 示	カエデの紅葉	10月22日(火)～12月15日(日)	県内各地のカエデが紅葉した様子を紹介。
	長瀬冬景色	12月17日(火)～2月16日(日)	冬だからこそ見ることができる岩量の光景や動植物の冬越しの様子を紹介。
	地質名所の四季	2月18日(火)～5月11日(日)	岩量やようばけなどの地質名所の四季の移り変わりを紹介。

※開館時間 9：00～16：30 (休日を除く月曜休館)

イ ベ ント

	タイトル	日 時	場 所	参加費	対象・定員など
観 察 会	秩父札所と自然	1月25日(土) 10：00～15：00	秩父鉄道影森駅～ 羊山公園	300円	小学生以上 40名
	アケボノゾウを訪ねて	3月15日(土) 10：00～15：00	入間市野田	300円	小学生以上 40名
自然史講座	骨の組み立てにチャレンジ	12月7日(土) 13：30～15：30	博物館 科学教室	200円	小学生以上 30名
	飛ぶタネのひみつ	1月18日(土) ①10：00～12：00 ②13：30～15：30	博物館 科学教室	200円	小学生以上 各30名 ※①②同内容
	筋肉の作りを知ろう	2月8日(土) 10：00～15：00	博物館 科学教室	200円	高校生以上 10名
研究発表会	自然の博物館セミナー 自然と文学のはざままで	12月14日(土) 10：30～15：30	さいたま文学館	無料	どなたでも 200名

※事前に申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。